2012 11.04 スポーツ報知

コナミ日本シリーズ2012VTR

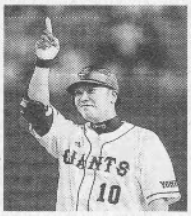
阿部から猛攻先勝

▼第1戦（10月27日・東京D）

日本ハム	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
巨人	0	0	0	4	2	0	2	0	×	8

（日）●吉川、モルケン、森内、宮西、矢貫―鶴岡、大野
（巨）○内海、福田、ゴンザレス―阿部、実松
本 ボウカー1号3ラン（吉川・4回）、陽岱鋼1号（ゴンザレス・9回）

巨人が14安打の猛攻で先勝した。4回に阿部の適時打、ボウカーの1号3ランで4点先制。ボウカーは7回の2点二塁打で、シリーズ3位タイの1試合5打点を挙げた。



阿部は4回無死二塁から先制打を放ち、ベンチに向かってポーズ

内海は7回無失点で白星。日本ハム打線は3安打1点に抑えられた。

▼第2戦（同28日・東京D）（勝利打点＝阿部）

日本ハム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨人	1	0	0	0	0	0	0	0	×	1

（日）●武田勝、石井、増井―大野
（巨）○沢村、山口、Sマシソン―阿部

長野先頭1―0弾

本 長野1号（武田勝・1回）

長野が放った初回先頭弾を守りきって、1―0で2連勝（投手・武田勝）

巨人は、長野の初回先頭打者アーチによる1点を守り抜いて2連勝とした。先発・沢村は8回3安打無失点で、シリーズ初登板で白星を挙げた。日本ハム打線は、巨人3投手に完封リレーを許し、6回1失点に10奪三振の武田勝を援護できなかった。（勝利打点＝長野）

▼第3戦（同30日・札幌D）

巨人	0	0	0	0	2	0	0	1	0	3
日本ハム	0	0	0	0	0	0	1	0	1	×	7

（巨）●ホールトン、高木康、小山、高木京、ゴンザレス―阿部、実松
（日）○ウルフ、宮西、石井、増井、武田久―大野、鶴岡
本 稲葉1号（ホールトン・2回）

ホールトン大誤算……

巨人は先発・ホールトンが大誤算だった。2回に稲葉のソロ、金子誠の適時内野安打で2点を献上すると、3回途中まで5失点KO。先発・ウルフから2点返すも、6回以降は4投手の継投でかわされた。日本ハムは初の先発全員安打だった。

2回1死から先制ソロを放った稲葉（左から2人目）は、中田ら（右）ナインの祝福を受けた

▼第4戦（同31日・札幌D）（勝利打点＝稲葉）

巨人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日本ハム	0	0	0	0	0	0	0	0	1X	1

（巨）宮国、福田、山口、高木京、●西村―実松
（日）中村、石井、武田久、増井、○宮西―鶴岡、大野

サヨナラハムタイ

日本ハムがサヨナラ勝ちで2勝2敗とした。0―0の延長12回に小谷野の右前安打と犠打失策で1死一、二塁とし、飯山が適時二塁打を放った。5投手による完封負けを喫した巨人打線は、先発で7回無失点の宮国を援護できなかった。

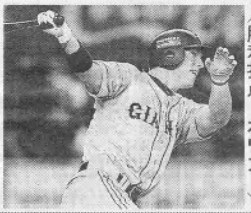
▼第5戦（11月1日・札幌D）（勝利打点＝飯山）

巨人	0	2	3	1	2	0	0	0	2	10
日本ハム	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2

（巨）○内海、西村―加藤、実松
（日）●吉川、多田野、森内、モルケン、斎藤―鶴岡、大野
本 ボウカー2号2ラン（吉川・2回）

ボウカー王手弾!!

巨人が先発全員安打で快勝し、王手をかけた。2回にボウカーの2ランで先制。3回に3点、4回に1点を追加。5回は加藤の2点二塁打で試合を決めた。先発・内海は8回2失点で2勝目。日本ハムの吉川は3回途中5失点で、日本シリーズ初登板から3連敗。（勝利打点＝ボウカー）


ボウカーは2回1死一塁で右越えに先制2号2ラン。第1戦に続く助っ人の一撃だった

●久しぶりに購入した
スポーツ報知から。

●第5戦までの記録です。
第6戦は記憶に残るのです
すが、それ以前っていうの
は忘れるものです。
あえて保存しました。

●4日の朝、スポーツ紙
2紙を購入して至福の
ひと時を過ごさせてもらい
ました。（笑）